

オンライン授業 振り返り報告

2022年3月28日

S1学年 岡田大樹

目次

- ① オンライン授業継続のメリット
- ② オンライン授業継続のデメリット
- ③ オンライン授業の工夫、取り組み
- ④ まとめ

オンライン授業のメリット

- **感染症対策**
- **安定した授業進度**
- **不登校傾向生徒の授業参加**
- **海外の学校とのWEB交流会**

感染症対策

- 通学によるリスクを回避
- 教室内のリスクを回避
- 昼食時のリスクを回避
- 家族にうつしてはいけないというプレッシャーからの解放

安定した授業進度

- 計画通りの授業がしやすい
- 教材のPDF案内がしやすい
- 画像映像をすぐに見せることができる
- 合同授業等で、進度の調節がしやすい

不登校傾向生徒の授業参加

- Zoom参加なら心理的抵抗が少ない
- 授業に参加している安心感を得られる
- 学習の遅れを感じなくなる

海外の学校とのWEB交流会

- 家にいても交流会が実施出来る
- 対面よりも気軽に話すことが出来る
- 写真やパワーポイントを見せやすい

オンライン授業のデメリット

- 習熟度の低下
- 話を聞く姿勢の悪化
- 分かったつもりになる
- ネットワークの不安定さ

習熟度の低下

- 生徒アンケート結果でも習熟度が高くなった：47名 低くなった：648名という結果
- 手を動かして解く事が少なくなる
- 教員の目が行き届かない

話を聞く姿勢の悪化

- 自分に言われているという意識の低下
- テレビ番組を見ているような感覚
- 服装の乱れ、内職、友達とチャット

分かったつもりになる

- 実際に手を動かして解く事が減り、分かったつもりのまま放置してしまう
- 授業後に質問がしにくく、不十分なまま放置してしまう
- 近くの友人に聞く事も出来ずに、消化不良のままになる

ネットワークの不安定さ

- 家庭によって、ネットワークが安定しない
- 画質、音質にムラが出て、ストレスになる
- 応答がない生徒がトラブルかサボりか判断しにくい

工夫、取り組み

- 学年一括SHR
- 学年体操
- PMTM、課題のアサインメントチェック
- WEB交流会

学年一括SHR

朝のSHRを一括で実施

- ・ 連絡事項の伝達漏れが無い
- ・ 担任の手が空き、出欠チェックがしやすい
- ・ 複数の教員から話をする事が出来る
- ・ 生徒同士の横のつながりを感じやすい

学年体操

学年テーマソングのオリジナル体操を作成

2020年度テーマソング「やってみよう」

2021年度テーマソング「OH!」

- ・体を動かし、目を覚ます
- ・授業に向けて意識を高める
- ・学年への帰属意識を高める

PMTM、課題のチェック

日々の提出物を担任、担当でチェック

- 学習リズムを崩さない
- 空き時間を無駄に過ごさない
- +αの取り組みを推奨する

WEB交流会

2020年度 蘭雅中学校（台湾）

2021年度 ChiaChi中学校（台湾）

チヌーク中学校（シアトル）

ハイフィールド中学校（ワシントン）

- ・ 個別交流を重点的に実施
- ・ 同じ趣味について話す生徒が多かった
- ・ 自分の英語が伝わるという体験が出来た

まとめ

16期生ではオンライン授業による弊害は少ない方であったと思える。

オンライン前に授業の受け方、課題の出し方といった基本姿勢が確立していたお陰である。

その他の要因は、学年教員の細やかなケア、帰属意識を高める工夫が功を奏したと考えられる。